

1学年通信

新校舎落成記念号

待ちに待った新校舎。



ここはイオンか？という戸惑いの声が聞こえた新校舎登校初日。どんな校舎になるのか想像していた人もいます。おそらく、ほとんどの人が想像以上だと感じたのではないのでしょうか。新校舎のコンセプトは7つあります。①特色ある学校作りを推進するための施設、②生徒の主体的な学習活動を支援するための施設、③快適性やユニバーサルデザインに配慮した施設、④安全性を備えた施設、⑤時代の要請に柔軟に対応できる施設、⑥環境に配慮した施設、⑦景観に配慮した施設です。足利女子高校の卒業生が設計を担当し、設計段階で在学していた男子校・足利高校と足利女子高校の生徒の新校舎への意見も反映されています。

限界を自分で決めていませんか。

蚤（のみ）という昆虫がいます。体長約2mmで30cm程度の高さまで飛ぶことができます。自身の150倍です。身長170cmで同じジャンプ力を持っていると255mの高さまで飛ぶことができます。蚤をつかまえてコップに入れてみます。当然、コップからは簡単に飛び出ます。次に、コップに蓋をしてみます。最初のうちは蓋に激突しますが、次第にぶつからない高さに調整してジャンプするようになります。この状態になってから蓋を外してみます。すると、蓋が無いのにもかかわらず、コップから出ることができません。蓋にぶつからない高さまでしか飛べなくなっているのです。蓋の高さを知らない蚤をコップに入れて、飛び出していく姿を見せると元のジャンプ力を取り戻すようです。

みなさんも飛べる高さを決めてしまっていないですか。中学校まではこれくらいで十分だったという感覚を持ち続けてはいませんか。足利高校にはたとえ蓋があったとしても全く気にせず、むしろ突き破ってやろうという気概を持っている生徒がいます。そんな生徒を見て、あの人と自分は違うからと思うのでは無く、蓋なんて考えずただ飛びたいように飛んでいた頃を思い出してほしいのです。限界を自分で決めてしまうのはもったいないです。1998年にリリースされたMr.Childrenの『終わりのなき旅』という曲があります。将来への不安や迷いを持っている人に聞いてもらいたいです。四半世紀以上前の楽曲ですが、自らを奮い立たせたいときに今でも聞いています。